

Landis+Gyr

人権

グローバルポリシー

改訂	日付	作成者	備考
1.0	2025 年 3 月 1 日	Howard Gibson	トピックの紹介、ベース文書の作成



文書タイトル
**グローバル人権ポリシー (Global
Human Rights Policy - JP)**

文書の種類: ポリシー [PY]
文書責任者: グローバルコンプライアンス

文書番号
11-04-01-00-PY-2247
(Based on 11-04-01-00-PY-2241)

分類: 公開

改訂
番号:
1.0

1. 目次

2	はじめに.....	3
3	人権とは何ですか?	3
4	適用範囲.....	4
5	約束と原則.....	4
6	ガバナンス.....	5
7	報告チャネル	5
7.1	機密保持.....	6
7.2	調査	7
7.3	情報提供者の保護	7
7.4	人権 SpeakUp ポリシーの遵守.....	7
付録 1	- 人権 SpeakUp システム - ダイヤルイン番号とウェブサイト情報.....	9
付録 2	- 人権 SpeakUp システム - メッセージプロセス	16
付録 3	- 人権 SpeakUp システム - FAQ	18
付録 4	- SpeakUp システムに関するヒント.....	21

2 はじめに

Landis+Gyr Group AG (関連会社と総称して「Landis+Gyr」または「当社」)は、適用されるすべての法令を遵守し、最高水準の企業行動と倫理基準に従って事業を展開しています。Landis+Gyr は、事業を展開するすべての国において、人権および関連法規を遵守する確固たる姿勢を維持しています。

Landis+Gyr の企業倫理および行動規範は、当社の設立理念を定め、当社の社員一人ひとりが日々どのように業務を行うかについて規定しています。これらの設立理念のひとつは、従業員、顧客、委託先、サプライヤー、その他のステークホルダー、そしてバリューチェーンにおける第三者に対して、当社がどのように接するかということです。Landis+Gyr 人権ポリシー(「人権ポリシー」)の目的は、企業として、特に人権に関して明確なフレームワークを確立することです。

Landis+Gyr は、自社の事業活動が、それがどこで行われているかにかかわらず、自社の事業活動やバリューチェーン全体における取引関係を通じて、人権に潜在的な影響を及ぼす可能性があることを認識しています。この人権ポリシーは、当社の設立理念として企業倫理および行動規範に示されているとおり、すべての人々の人権を支援し尊重するという Landis+Gyr の約束を正式に規定し、明確にするものです。この人権ポリシーと人権フレームワークにより、Landis+Gyr は、国際的に宣言された人権および労働基準に沿った責任ある事業慣行の適用において、模範となることを目指しています。

3 人権とは何ですか？

人権とは、人間であることによって、すべての人間に本来備わっている基本的権利、自由、待遇基準を指します。Landis+Gyrは、以下に記載されている国際的に認められた人権を尊重し、支持します。

[世界人権宣言\(UDHR\)](#)

[自由権規約\(市民的および政治的権利に関する国際規約\)\(ICCPR\)](#)

[社会権規約\(経済的、社会的および文化的権利に関する国際規約\)\(ICESCR\)](#)

[国際労働機関\(ILO\)の中核的労働基準に関する条約](#)

Landis+Gyrは、[国連のビジネスと人権に関する指導原則](#)(国連指導原則)にコミットしており、これには人権ポリシーの策定と実施、既知のリスクを評価し緩和するためのフレームワークの設計、苦情が発生した場合に報告し苦情を解消するための正式なメカニズムの構築が含まれます。

人権への負の影響に直接つながるリンクを特定した場合、当社は、影響に対処し、必要に応じて改善計画のロードマップを実施するために、当社の第三者パートナーと直接協力するなど、影響力を活用することを約束します。

Landis+Gyrは、人権に対する正式なアプローチを取ることが不可欠であると考えています。人権は、Landis+Gyr自体の事業運営の基盤であり、サプライチェーンのパートナーと協力して従業員の倫理規範やポリシーを策定し、安全で、包括的で、多様性のある職場環境を創出するための基盤でもあります。人権尊重のためのより広範なフレームワークの一部として、正式な人権ポリシーを策定、実施、および周知することにより、Landis+Gyrは事業運営をこれらの重要な基本原則に準拠したものとし、エネルギー業界におけるリーダーシップを維持し、ネガティブなレピュテーションリスクの可能性を低減し、

ステークホルダーとの関与と協働の機会を強化することができます。Landis+Gyrは、このグローバル人権ポリシーをオンラインで公開することにより、人権への取り組みを表明しています。

包括性、多様性、社会正義への献身という観点において、Landis+Gyrは、マイノリティ宗教、政治、人種、民族コミュニティ、障がい者、移民労働者および難民、子供、先住民および先住民族、LGBTQ+コミュニティ、労働組合員、人権擁護者、および不均衡に悪影響にさらされている人々、または救済措置へのアクセスが不公正な人々を含む、脆弱なグループの権利を尊重することを約束しています。

Landis+Gyr は、社内およびバリューチェーンにおいて、人権に関する重要な問題を監視し続けます。これには、プライバシー、表現の自由、差別に対する平等な保護の権利、健康と安全、自由に選択した雇用への権利、若年労働者および児童労働、倫理的な鉱物調達と汚染に関する問題などが含まれます。

4 適用範囲

Landis+Gyr の人権ポリシーは、すべての従業員および第三者パートナー（サプライヤー、流通業者、代理人、再販業者、委託先など）に適用され、Landis+Gyr のすべてのステークホルダーの人権を支援します。

5 約束と原則

Landis+Gyr は、人権を尊重し、支援し、推進するために、以下を約束します。当社は、バリューチェーン全体にわたるすべてのパートナーおよびサプライヤーが、これらの基準に沿った約束を行うことを求めています。

- 適用される法律を遵守する。
- 国連指導原則に沿った人権ガバナンス体制と責任ある企業活動を導入する。
- 人権に関するリスクや影響を特定、防止、緩和、是正するためのポリシーやプロセスを実施する。
- 人権に影響を与える問題について、影響を受ける、または影響を受ける可能性のある権利保有者またはその正当な代理人を含め、ステークホルダーとオープンかつ定期的に協議する。
- 国際的な分野別の人権基準の策定に貢献する。
- 人権に関する企業としての支援および実績について透明性のある報告を行う。
- 企業の顕著な人権問題を評価、対処し、企業の対応の有効性を追跡し、人権に対する企業の支援と実績について透明性をもって報告する。
- 自社のサプライヤーやパートナーと協力して同じ価値観を維持し、同様のポリシーや慣行を実施する。

6 ガバナンス

Landis+Gyr のガバナンスアプローチは、人権意識の向上、人権リスクの監視、能力の開発、ステークホルダーとの対話の促進を基本としています。当社の事業におけるすべてのリーダーに対して、誠実に行動する模範となること、そしてすべての人々の尊厳と平等を尊重する倫理的な文化を推進することを求めています。この目的のために、当社は社員の能力強化、人権意識の向上、能力開発、リーダーシップの促進を目的とした研修と啓発プログラムを実施しています。

当社は、「ESG サプライヤーデューデリジェンス委員会」を通じて人権デューデリジェンスを実施し、当社の事業全体および Landis+Gyr のバリューチェーンにおける人権リスクと影響を特定、防止、緩和しています。

Landis+Gyr の部門横断的な ESG サプライヤーデューデリジェンス委員会は、当社の事業に関連する人権リスクの日常的な分析と緩和に責任を負っています。委員会は経営陣に報告を行い、Landis+Gyr のグローバル事業全体における人権リスクを評価し、対処するチームと連携する専門家で構成されています。

Landis+Gyr のサプライヤーのライフサイクルのあらゆる段階において、以下を含む人権に関する措置が講じられています。

- 正式な第三者による倫理評価
- 初期のデューデリジェンス評価アンケート(人権に関する特定の項目を含む)
- Landis+Gyr サプライヤー行動規範およびグリーン調達付属書への署名(または同等の社内文書の例を提示)を正式に依頼すること
- 行動規範、汚職防止、企業倫理、贈収賄防止に関するトピックについて、第三者プロバイダーが作成し提案したサプライヤー向け年次研修
- 選定されたサプライヤーの現地監査
- サプライヤー開発イニシアティブ

さらに、OECD 紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデューデリジェンスガイダンスに沿って、当社のサプライチェーンにおける紛争鉱物に関する特定のデューデリジェンスプロセスを実施しています。当社のサプライヤー行動規範およびグリーン調達付属書では、サプライヤーへの期待事項を詳細に説明し、サプライヤーの事業慣行を評価するための堅牢なプロセスを規定しています。当社は、サプライチェーンにおいて特定された実際の、または潜在的な人権への負の影響を緩和するために、サプライヤーと協力して取り組むことを約束します。

当社は、人権に関する問題が発生した場合は、その原因や要因を調査し、再発防止策を講じます。

7 報告チャネル

従業員は、人権に関する社内の懸念事項に気づいた場合は、上司、マネージャー、法務・コンプライアンス部門、最高コンプライアンス責任者、またはその他の適切な担当者に相談することを奨励されています。また、Landis+Gyr は、不適切な行為の疑いを報告するためのより正式な手順を確立しています。従業員は、懸念事項を直接上司、マネージャー、またはスタッフに報告する代わりに、人権 SpeakUp システムを通じて報告することができます。

Landis+Gyr 社外の関係者 (Landis+Gyr のサプライチェーンを含むバリューチェーンのステークホルダーなど) も、人権に関する報告を行うために人権 SpeakUp システムを利用することができます。

Landis+Gyr の人権 SpeakUp システムでは、報告を行う従業員またはステークホルダーが匿名を希望する場合には、その匿名性が保証されます。

従業員またはステークホルダーは、電話または安全なウェブサイトを通じて報告を行うことができます。従業員およびステークホルダーは、情報を提出してから 1 週間以内に回答を受け取ることが期待できます。

各国の人権 SpeakUp システムのダイヤルイン番号と URL の詳細については、[付録 1](#) をご参照ください。

提出する報告には、報告された事項の調査を適切な担当者が実施できるよう、できる限り具体的な情報を記載してください。そのために、従業員またはステークホルダーは、以下の質問にできるだけ多く答えるようにしてください。

- 誰が関わっていますか？
- どこで発生しましたか？ (場所、部署、国)
- いつ起こったのですか？
- どうしてそうなったのですか？
- なぜそうなったのですか？
- 証拠はありますか？どこで見つかりますか？
- 被害者は誰ですか、また、どのような損害 (金銭的、心理的、レピュテーション) が発生しましたか？
- まだ続いていますか？
- 問題解決に役立つ追加情報をお持ちですか？
- この問題について、誰がいつ知らされましたか？

従業員またはステークホルダーは、不正行為の絶対的な証拠がなくても報告を行うことができますが、Landis+Gyr は、報告を行う従業員またはステークホルダーが報告を提出する前に、懸念事項を表明するに足る合理的な根拠を有していることを求めます。人権 SpeakUp メッセージプロセス ([付録 2](#))、人権 SpeakUp プロセスの FAQ ([付録 3](#))、人権 SpeakUp メッセージの提出に関するヒント ([付録 4](#)) を詳細に確認することをお勧めします。

SpeakUp システムの利用は完全に任意です。

7.1 機密保持

受領したすべての情報は、(1) 政府による調査や報告、(2) 苦情に関する法的な調査、(3) Landis+Gyr の法的な対応において、開示が法的に要求される場合、または開示が望ましいと判断される場合を除き、絶対的な機密として取り扱われます。一部の法域では、内部告発に関する現地の法律に従い、報告プロセス全体を通じて完全な機密性と匿名性が維持されることが求められることにご留意ください。これは、Landis+Gyr の基本的なアプローチです。

7.2 調査

調査の合理的な根拠がある場合、従業員またはステークホルダーからの報告は、CCO が招集し監督する調査チームによって社内で調査されるか、必要に応じて、適切な法執行機関または規制当局に委ねられます。CCO の指示、指導、監督の下、社外弁護士を含むその他の関係者が、監督責任または専門知識に基づき、調査に関与する場合があります。

Landis+Gyr は、調査の進捗状況と見込まれる期間について、報告者に随時報告するよう努めます。ただし、機密保持の必要性から、調査の詳細やその結果として取られた懲戒処分について、当社が通知することができない場合もあります。報告者は、調査に関する情報はすべて機密として扱う必要があります。

必要と判断された場合、適切な方法で、現地の法律に従って、関連する経営陣および／またはその他の指定された担当者が是正措置を講じます。

報告が受理されてから 3 か月以内に、報告者にフィードバックが提供されます。

人権侵害の疑いを報告した人が調査結果に不満がある場合、または違反が公共の利益に対する脅威となる可能性があると感じるに足る根拠がある場合、あるいは報復を恐れる場合、公的機関への情報開示が行われる場合があります。

7.3 情報提供者の保護

これらの手順の完全性を維持し、当社の従業員およびステークホルダーを保護するためには、従業員またはステークホルダーが報復を恐れることなく懸念事項を提起したり、不正行為を報告したりできる機会が不可欠です。Landis+Gyr は、従業員またはステークホルダーからの報告が奨励され、受け入れられ、従業員またはステークホルダーが脅迫や報復を恐れることなく、自由に懸念を表明したり、違反の疑いを報告したりできる環境を維持することを強く約束します。

したがって、このポリシーでは、誠実に不正行為の疑いのある人物を報告した従業員またはステークホルダーに対する報復行為を禁止しています。ただし、報告者が違反者の一人である場合はこの限りではありません。Landis+Gyr は、不正行為を報告した従業員やステークホルダーに対するいかなる嫌がらせや脅迫も許容しません。違反を報告した従業員またはステークホルダーに対して、直接的または間接的に報復したり、他者に報復を促したりした上司またはその他の従業員に対しては、懲戒処分が科せられます。従業員が誠実に報告を行った場合で、その報告内容に誤りがあったことが判明した場合でも、その従業員の懸念事項は評価され、懲戒処分の対象とはなりません。

従業員が故意に虚偽の不正行為の報告を故意に提出するなど、意図的に SpeakUp システムを悪用した場合は、その従業員に対して懲戒処分が下されます。

7.4 人権 SpeakUp ポリシーの遵守

人権 SpeakUp プラットフォームを通じて調査が行われる場合、すべての従業員またはステークホルダーは、このポリシーに記載された手順に従い、このポリシーに従って開始された調査に協力することが



文書タイトル

グローバル人権ポリシー (Global Human Rights Policy - JP)

文書番号

11-04-01-00-PY-2247

改訂

番号:

1.0

(Based on 11-04-01-00-PY-2241)

文書の種類: ポリシー [PY]

分類: 公開

文書責任者: グローバルコンプライアンス

求められます。Landis+Gyr の従業員が、そのような調査を故意に妨害した場合は、懲戒処分が科される可能性があります。Landis+Gyr は、申し立てられた違反または従業員の懸念事項を調査し、是正する機会が与えられなければなりません。また、各従業員は、Landis+Gyr がそのような調査を行う機会を確保できるよう、全面的に協力することが求められます。

Landis+Gyr の従業員は、Landis+Gyr が事業を展開する法域の現地法または法的小および規制上の規定が適用される場合には、追加またはより厳格な要件に従う必要があります。Landis+Gyr は、適用される現地の法的要件から生じる追加の内部告発者義務にも従うものとします。

付録 1 - 人権 SpeakUp システム - ダイヤルイン番号とウェブサイト情報

Landis+Gyr の人権 SpeakUp システムにアクセスするには、以下の QR コードをご利用ください。



ウェブサイト URL

Landis+Gyr 人権:

<https://landisgyr.speakup.report/en-GB/landisgyrhumanrights/phone-numbers>

組織コード

114538

電話番号

国	電話番号とその他の注記
アルバニア	番号: +355 4 530 1801 電話料金は市内通話料金が適用されます。
アルジェリア	番号: +213 983 29 93 38 電話料金は市内通話料金が適用されま す。
アンゴラ	番号: +244 226 425 610 電話料金は市内通話料金が適用されます。
アンギラ	フリーダイヤル: 1833 422 2005
アンティグア・バーブーダ	フリーダイヤル: 1833 422 2006
アルゼンチン	番号: +54 11 2039 7280 電話料金は市内通話料金が適用されます。

オーストラリア	番号: +61 2 8284 6262 電話料金は市内通話料金が適用されます。
オーストリア	フリーダイヤル: 0800 909 683
バハマ	フリーダイヤル: 1833 422 2007
バーレーン	番号: +973 1650 1936
バングラデシュ	フリーダイヤル: +880 (0) 9610 998462
バルバドス	番号: +1 (246) 623 9631 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ベラルーシ	フリーダイヤル: 8 820 0491 0089
ベルギー	フリーダイヤル: 0800 89 326
ベリーズ	フリーダイヤル: 1800 0130 076
ベナン	番号: +229 20 90 0380 電話料金は市内通話料金が適用されます。
バミューダ	フリーダイヤル: 1833 422 2008
ブータン	フリーダイヤル: +975 2 379 003
ボリビア多民族国	フリーダイヤル: 800 105 122
ボスニア・ヘルツェゴビナ	番号: +387 70 330 093 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ボツワナ	フリーダイヤル: 800 786 1103
ブラジル	番号: +55 (11) 4700 8838 電話料金は市内通話料金が適用されま す。
ブルネイ・ダルサラーム	フリーダイヤル: 801 4657
ブルガリア	フリーダイヤル: 800 210 0645
ブルキナファソ	番号: +226 25 30 09 82 電話料金は市内通話料金が適用されます。
カンボジア	フリーダイヤル: 1800 209 867
カメルーン	フリーダイヤル: +237 6 57 10 31 12
カナダ	番号: +1 (514) 395 0496 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ケイマン諸島	番号: +1 (345) 769 5580 電話料金は市内通話料金が適用されます。
チリ	番号: +56 22 483 5917 電話料金は市内通話料金が適用されます。
中国	フリーダイヤル(チャイナテレコム経由): 1080 0152 3042
中国	フリーダイヤル(チャイナ・ユナイテッド・ネットワーク経由): 1080 0852 2221

中国	全国共通番号で、サプライヤーの制限なし: 400 120 1842 電話料金は市内通話料金が適用されます。
コロンビア	番号: +57 601 242 1247 電話料金は市内通話料金が適用されます。
コスタリカ	番号: +506 4036 0350 電話料金は市内通話料金が適用されます。
コートジボワール	フリーダイヤル: +225 05 66 77 0918
クロアチア	フリーダイヤル: 0800 7745
キプロス	フリーダイヤル: 800 91142
チェコ	フリーダイヤル: 800 050 833
デンマーク	番号: +45 43 31 09 61 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ドミニカ	フリーダイヤル: 1833 422 1998
ドミニカ共和国	番号: +1 (829) 947 1996 電話料金は市内通話料金が適用されます。
エクアドル	フリーダイヤル: 1800 001 432
エジプト	フリーダイヤル: 0800 000 0083
エルサルバドル	番号: +503 2230 4752 電話料金は市内通話料金が適用されます。
エストニア	番号: +372 609 3008 電話料金は市内通話料金が適用されます。
エチオピア	フリーダイヤル: 800 86 1919
フィジー	フリーダイヤル: 008 002 650
フィンランド	フリーダイヤル: 0800 392 912
フランス	フリーダイヤル: 080 554 3753
フランス領ギアナ	フリーダイヤル: 0800 99 1448
フランス領ポリネシア	フリーダイヤル: 0800 91 4886
グルジア	フリーダイヤル: 1800 008 013
ドイツ	フリーダイヤル: 0800 1818 952
ガーナ	番号: +233 59 699 3553 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ギリシャ	フリーダイヤル: 0080 0441 45924 携帯電話からかけると、この番号は使えません。
グレナダ	番号: +1 (473) 230 0333 電話料金は市内通話料金が適用されます。
グアム	フリーダイヤル: 1833 809 6777
グアテマラ	番号: +502 2302 8459 電話料金は市内通話料金が適用されます。

ホンジュラス	フリーダイヤル: 800 2791 6139
香港	番号: +852 3019 4193 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ハンガリー	フリーダイヤル: 06 809 845 89
アイスランド	番号: +354 415 0349 電話料金は市内通話料金が適用されます。
インド	フリーダイヤル: 0008 0005 03159
インドネシア	番号: +62 21 8063 0074 電話料金は市内通話料金が適用されます。
アイルランド	フリーダイヤル: 1800 800 636
イスラエル	番号: +972 3374 1225 電話料金は市内通話料金が適用されます。
イタリア	フリーダイヤル: 800 147 694
ジャマイカ	番号: +1 (876) 677 9125 電話料金は市内通話料金が適用されます。
日本	番号: +81 3 6627 0734 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ヨルダン	フリーダイヤル: 0800 23801 携帯電話からはご利用いただけません。
カザフスタン	番号: (+7) 877 2735 74582 電話料金は市内通話料金が適用されま す。携帯電話からはご利用いただけません。
ケニア	番号: +254 20 765 0957 電話料金は市内通話料金が適用されます。
大韓民国	番号: +82 2 3700 5146 電話料金は市内通話料金が適用されます。
クウェート	フリーダイヤル: +965 2205 5730
ラトビア	フリーダイヤル: 800 05929
レバノン	フリーダイヤル: 833 816 0193
リトアニア	フリーダイヤル: 8800 30366
ルクセンブルク	番号: +352 342 080 8982 電話料金は市内通話料金が適用されま す。
マレーシア	番号: +60 3 7724 3136 電話料金は市内通話料金が適用されます。
マルタ	フリーダイヤル: 8006 5144
マルティニーク	フリーダイヤル: 0800 90 1651
モーリシャス	番号: +230 5 297 0999 電話料金は市内通話料金が適用されます。
メキシコ	番号: +52 55 4780 6198 電話料金は市内通話料金が適用されます。
モルドバ共和国	フリーダイヤル: 080 060 016

モロッコ	番号: +212 5 30 14 41 08 電話料金は市内通話料金が適用されま す。
ミャンマー	フリーダイヤル: 0800 800 8062
ナミビア	フリーダイヤル: +264 83 380 0103
ネパール	フリーダイヤル: 1800 001 0186
オランダ	番号: +31 10 700 75 03 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ニュージーランド	番号: +64 9 913 5892 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ニカラグア	番号: +505 7513 7610 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ナイジェリア	フリーダイヤル: 070 8060 1221
北マケドニア	番号: +389 2551 3216 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ノルウェー	番号: +47 24 14 06 01 電話料金は市内通話料金が適用されます。
オマーン	フリーダイヤル: 8007 4161
パキスタン	フリーダイヤル: 0080 0900 44437
パナマ	番号: +507 308 4480 電話料金は市内通話料金が適用されます。
パプアニューギニア	フリーダイヤル: 0008 61322
パラグアイ	フリーダイヤル: 0098 0044 10266 携帯電話からはご利用いただけま せん。
ペルー	フリーダイヤル: 0800 74535
フィリピン	フリーダイヤル: 1800 8394 8474 Globe Telecom のデバイスからの み接続可能です。
ポーランド	フリーダイヤル: 800012953
ポルトガル	フリーダイヤル: 800 831 302
プエルトリコ	番号: +1 (787) 200 7305 電話料金は市内通話料金が適用されます。
カタール	フリーダイヤル: 00800 101 094
レユニオン	フリーダイヤル: 1800 916 980
ルーマニア	フリーダイヤル: 0800 400 653
ロシア連邦	フリーダイヤル: 8 (800) 100 69 94
サウジアラビア	フリーダイヤル: 800 850 1433
セルビア	番号: +381 10 520 043 電話料金は市内通話料金が適用されます。

セーシェル	フリーダイヤル: 800 131
シンガポール	番号: +65 6403 7051 電話料金は市内通話料金が適用されます。
スロバキア	フリーダイヤル: 0800 113 418
スロベニア	フリーダイヤル: 0800 83115
南アフリカ	番号: +27 (21) 427 7937 電話料金は市内通話料金が適用されます。
スペイン	番号: +34 900 031 156 電話料金は市内通話料金が適用されます。
スリランカ	番号: +94 (72) 091 0370 電話料金は市内通話料金が適用されます。
スーダン	フリーダイヤル: +249 15 655 9883
スリナム	フリーダイヤル: 833 816 0919
スウェーデン	フリーダイヤル: 020 160 4703
スイス	フリーダイヤル: 080 000 5691
中国台湾省	番号: +886 2 7743 8912 電話料金は市内通話料金が適用されます。
タンザニア連合共和国	フリーダイヤル: 0800 11 1020
タイ	番号: +66 2 844 9693 電話料金は市内通話料金が適用されます。
トリニダード・トバゴ	番号: +1 (868) 224 1869 電話料金は市内通話料金が適用されます。
チュニジア	番号: +216 31 300 338 電話料金は市内通話料金が適用されます。
トルコ	フリーダイヤル: 0080 04488 28602
タークス・カイコス諸島	フリーダイヤル: 1833 462 1355
ウガンダ	番号: +256 41 423 8162 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ウクライナ	フリーダイヤル: 0800 801 205
アラブ首長国連邦	フリーダイヤル: 800 0444 0408
英国	フリーダイヤル: 080 0022 4118
アメリカ合衆国	番号: +1 (669) 288 7154 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ウルグアイ	フリーダイヤル: 0004 1598 5762
ベネズエラ・ボリバル共和国	番号: +58 212 335 7722 電話料金は市内通話料金が適用されます。
ベトナム	番号: +84 1900 3271 電話料金は市内通話料金が適用されます。
イギリス領ヴァージン諸島	フリーダイヤル: 1833 462 1356
アメリカ領バージン諸島	フリーダイヤル: 1833 724 6398



文書タイトル

グローバル人権ポリシー (Global Human Rights Policy - JP)

文書番号

11-04-01-00-PY-2247

改訂

番号:

1.0

(Based on 11-04-01-00-PY-2241)

文書の種類: ポリシー [PY]

文書責任者: グローバルコンプライアンス

分類: 公開

ジンバブエ

フリーダイヤル: +263 867 742 2010

付録 2 - 人権 SpeakUp システム - メッセージプロセス



ステップ 1(報告者)

報告者は、ご希望の連絡方法をお選びください。

- 下記のフリーダイヤルでホットラインに電話する
- 下記のフリーダイヤル電話番号の横にあるリンクからウェブポータル(オンラインサービス)にメッセージを残す

報告を提出した従業員には、返信や案件の進捗状況の確認、追加情報の提出を行うために、固有のケース番号が割り当てられます。

ステップ 2(第三者ベンダー)

当社の第三者パートナーが、現地の言語と英語(必要に応じて)でメッセージを書き起こします。この書き起こしは、従業員の匿名性を尊重した上で、Landis+Gyr の CCO に送られます。

ステップ 3(Landis+Gyr)

CCO は、インシデントとメッセージの記録の通知を受け取ります。インシデントの確認と最初の書面による回答が、提出者に対して残されます。

ステップ 4(さらなる行動)

初期対応は第三者ベンダーによって処理されます。報告者は、固有のケース番号を使用してシステムに再度ログインすることで、回答を読むことができます。特定のケースでは、例えば調査や結果に関連して、さらなる情報交換が行われる場合があります。



文書タイトル

グローバル人権ポリシー (Global Human Rights Policy - JP)

文書番号

11-04-01-00-PY-2247

改訂

番号:

1.0

(Based on 11-04-01-00-PY-2241)

文書の種類: ポリシー [PY]

文書責任者: グローバルコンプライアンス

分類: 公開

付録 3 - 人権 SpeakUp システム - FAQ

1. 人権 SpeakUp システムとは何ですか？

これは、Landis+Gyr の全従業員および Landis+Gyr のバリューチェーンに関わる外部のステークホルダーやパートナーが、通常であれば報告されないような違反行為を完全に匿名で報告できるコミュニケーションサービスです。直接オペレーターを介さずに、電話または安全なウェブサイト経由で報告できます。

2. 人権 SpeakUp システムはどのように機能しますか？

電話: お住まいの国に応じてフリーダイヤルに電話し、アクセスコードを入力してメッセージを残してください。通話中、オペレーターと直接話すことはありません。すべての指示は事前に録音されており、簡単にプロセスをガイドします。1 週間後、当社からの回答を聞くために電話をかけ直すことができます。この回答に新しいフォローアップメッセージを投稿できます。この会話サイクルは何度も繰り返すことができます。(ヒント: 電話をかける前にメッセージを書き留めてください。)

ウェブサイト: 人権 SpeakUp ウェブサービスページ(ハイパーリンクをクリックするか、URL を入力して)にアクセスし、国を選択してアクセスコードを入力し、メッセージを残してください。1 週間後、ウェブサービスにアクセスして、当社の回答を読むことができます。この回答に返信することができます。このコミュニケーションのサイクルは何度も繰り返すことができます。

3. 人権 SpeakUp システムは誰が運営しているのですか？

このサービスは、すべてのメッセージの処理を担当する第三者によって運営されています。

4. システムは使いにくいですか？

そんなことはありません。電話での手続きはわかりやすい音声案内に従って進めることができ、ウェブインターフェースも同様に使いやすいです。

5. 私の名前が公表されるのでしょうか？

Landis+Gyr は、報告者が話された内容を逐語的に記載した匿名の記録を受け取ります。報告者が残すメッセージの内容は完全に報告者が管理できます。メッセージに連絡先を記載した場合、第三者ベンダーが転送します。連絡先を記載しない場合、第三者および Landis+Gyr は、報告者が誰であるかを知ることはありません。さらに、Landis+Gyr は、調査の実施が明確に必要であると判断された場合を除き、また現地の法律を遵守する限り、報告者の身元を明らかにしないことに同意しています。

6. 私の声の録音は Landis+Gyr に聞かれるのでしょうか？

いいえ。人権 SpeakUp システムは、報告者のメッセージを書き起こし、翻訳し、報告者が述べたことをタイプした逐語記録を Landis+Gyr に送付する第三者ベンダーによって運営されています。

(ヒント: 電話でメッセージを残すことに不安がある場合は、電話システムで他の人にメッセージを読み上げてもらるか、ウェブポータルにメッセージを残してください。)

7. Landis+Gyr は私の接続データを追跡できますか？

いいえ、人権 SpeakUp システムは、第三者ベンダーによって運営されています。Landis+Gyr は接続データにアクセスできません。電話番号の詳細や IP アドレスは、Landis+Gyr に引き渡されることはありません。ただし、Landis+Gyr が報告者の会社の電話やコンピュータからユーザー情報を追跡している可能性もあります。ただし、公衆電話や個人を特定できない電話、コンピュータを使用することもできます。

8. 私のメッセージの録音はどうなるのですか？

Landis+Gyr が書き起こしおよび／または翻訳されたメッセージの受領を確認次第、録音は第三者ベンダーにより直ちに消去されます。

9. 機密が漏洩されることはあるのでしょうか？

前述の例外として、人権 SpeakUp システムが、通話者が暴力行為や犯罪行為をほのめかすメッセージを残した場合、Landis+Gyr は当局に提出するためにその録音を保持するよう要請することができます。しかし、音声ファイルおよび／または接続データは、Landis+Gyr に引き渡されることはありません。

10. 電話料金はかかりますか？

SpeakUp システムへのアクセスは、フリーダイヤルで無料です。ただし、例外的なケース（一部の携帯電話事業者など）では、現地の料金が適用される場合があります。

11. ボイスメッセージの長さに制限はありますか？

いいえ。ただし、7 分後には通知が届き、電話で継続するオプションが表示されます。

12. 人権 SpeakUp ホットラインにアクセスできない場合はどうすればよいですか？

携帯電話から人権 SpeakUp システムに電話をかけたことがある場合は、固定電話から再度お試しください。人権 SpeakUp 電話システムにアクセスできない場合は、次のメールアドレスまでご連絡ください。speakup@peopleintouch.nl

13. 私のメッセージは、Landis+Gyr にどのくらいで伝わるのでしょうか？

通常、書き起こしたメッセージは 1 営業日以内に Landis+Gyr に送信されます。

14. Landis+Gyr の誰が私のメッセージの記録を受け取るのですか？

Landis+Gyr の CCO（最高コンプライアンス責任者）が受け取ります。

15. 匿名性を維持しながら苦情の状況を監視するにはどうすればよいですか？

人権 SpeakUp システムでは、固有のケース番号が発行されます。必ず丁寧に書き留めてください。このケース番号により、システムに戻った際に Landis+Gyr からの回答を確認することができます。

16. いつ頃回答を確認できますか？

Landis+Gyr は 1 週間以内に回答するよう努めています。1 週間経っても回答が得られない場合は、数日後に再度お試しください。新しいケース番号と元のケース番号を記載した新しいメッセージを残すことをお勧めします。

17. 人権 SpeakUp ラインにはいつでも電話していいのですか？

はい、人権 SpeakUp 電話システムは、1 日 24 時間、1 年 365 日ご利用いただけます。各国には、独自のフリーダイヤル番号とアクセスコードがあります。

18. 母国語でメッセージを残すことはできますか？

はい。メッセージを残す際には、最も適切な言語オプションを簡単に選択できます。回答も報告者の母国語に翻訳されます。

人権 SpeakUp システムでは、電子文書を添付することができます。

人権 SpeakUp の電話システムにメッセージを残す際には、同じケース番号を使用してウェブポータルにログインすることができます。次に、右側の「すでにケース番号をお持ちの場合」のオプションを選択します。こちらでは、電話で既に提出済みの苦情を裏付けるために、電子文書を添付することができます。

匿名を希望される場合は、添付ファイルまたはそのメタデータプロパティに連絡先の詳細が記載されていないことを確認してください。

19. ケース番号を紛失してしまった場合はどうすればよいですか？

ケース番号を紛失された場合は、再度メッセージを残していただくことで、新しいケース番号が発行されます。最初の電話をかける前に苦情を書き留めておけば、同じメッセージを再送信するだけで済みます。新しいメッセージでは、混乱を避けるために、以前の苦情を再提出していることを必ず明記してください。

今後のすべての連絡には新しいケース番号を使用し、その番号を書き留めて安全な場所に保管してください。

20. 人権 SpeakUp システムを利用する際、私の個人情報保護は保護されますか？

はい。人権 SpeakUp システム SpeakUp を通じて収集および処理される個人データは、一般データ保護規則 (GDPR) により厳格に規制されています。

Landis+Gyr は、データ侵害が発生した場合、関係者に対して通知します。

21. 人権 SpeakUp システムにメッセージを残す際、個人データの処理に同意する必要がありますか？

人権 SpeakUp システムを通じて処理されるメッセージに含まれる個人データは、そうした処理が、さもないと発見されなかったであろう不正行為を発見する目的で必要であるという理由に基づいて処理されます。

付録 4 - SpeakUp システムに関するヒント

- ✓ メッセージを残す前に書き留めてください。ウェブポータルを使用する際は、メッセージをコピー & ペーストできます。電話システムを使用する際は、事前に書き留めたメッセージを読み上げるだけです。
- ✓ メッセージに盛り込みたい構造や詳細レベルを計画的に決定してください。Landis+Gyr が報告内容に対応できるかどうかは、事実(場所、日付、不正行為の説明など)の正確性に依存します。
- ✓ 個人名を記載するのは、報告された不正行為の対処および解決のために、それが本当に必要である場合のみとしてください。特定の個人を報告する際は、事実のみを記載し、機微な個人情報(精神または身体の状態、性的指向、宗教的信念など)は記載しないでください。
- ✓ 電子形式の裏付け書類をお持ちの場合は、人権 SpeakUp システムのウェブポータルから書類をアップロードしてください。同じ方法で、個別のケース番号を使用して電話メッセージを裏付けるために書類をアップロードすることができます。
- ✓ 電話でメッセージを残すことに抵抗がある場合は、人権 SpeakUp の電話システムで他の人にメッセージを読み上げてもらうか、ウェブポータルからメッセージを残してください。
- ✓ メッセージが追跡されることを心配している場合は、特定できない電話またはインターネット接続を使用してください。
- ✓ 共有のコンピュータから人権 SpeakUp ウェブポータルにアクセスし、匿名性を確保したい場合は、ブラウザの履歴とキャッシュメモリをクリアしてください。
- ✓ ご都合のよろしい時に、どうぞご遠慮なくメッセージをお残しください。このシステムは毎日 24 時間利用可能で、電話やパソコンからアクセスできます。
- ✓ 必ず個別のケース番号を書き留め、今後の参考のために安全な場所に保管してください。ケース番号は、報告者から送信されたメッセージごとに割り当てられ、Landis+Gyr からの回答を確認するために必要となります。
- ✓ 後ほど必ず電話をかけ直すか、ウェブポータルにログインして、自分に回答が残されているかどうかを確認してください。